



News letter

総合リハビリ研究所 <http://www.sogoriha.com/>

ケアマネジャーとリハビリ専門職での連携会議

当社ではケアマネジャーとリハビリ専門職（PT・OT・ST）らが同じ建物内にいるので、利用者様・ご家族様からの相談に対して迅速に連携を図り対応することができるよう心がけています。社内では多職種での“連携会議”を開催し、「理学療法士としてはサービス開始前にこういう情報がほしい」「こういう時はケアマネジャーに連絡がほしい」など、日々の些細な気づきを伝えあう貴重な話し合いの場になっています。

今回は当社ケアマネジャーとリハビリ専門職らが、表面上のやり取りだけでなく、一步踏み込んで本音で思いを伝えあう会議となりました。参加したスタッフの声をご紹介いたします。



リハビリ
浦安 ブロック
リーダー
(理学療法士)

原 泰裕

ケアマネさんとの連携会議を通して、それぞれの立場で感じている本音の部分や一つひとつの業務内容について知ることができる良い機会となっています。

日々情報を共有している中で、こういった内容を・どの程度まで共有するほうが良いのか迷うことがあり、今回ケアマネさんの率直な意見をお聞きしました。

利用者様の転倒などのアクシデントや状態変化などの報告に加えて、

「ここ最近〇〇の動作が安定してできるようになってきた」といったリハビリの経過がわかる情報も共有してもらえると、プラン継続の必要性や目標の見直し時の参考になるといった意見をいただきました。

ちょっとした変化こそ、共有しないと伝わりにくい部分であると、改めて感じました。お互いが求めていることを理解し、チームとしてより良い支援ができるように取り組んでいきたいと思います！



総合リハビリ
ケアマネ事務所
管理者

江川 智美

当社の強みは、医療職とケアマネジャーが同じ建物内にいて、いつでも声を掛け合えることだと思います。

わからないことはすぐに聞けますし、利用者様の報告もタイムリーに伝わってきます。

今回は、さらに腹を割って「ケアマネのこんな行動、実はどう思ってる?」「ケアマネから教えてもらいたい事ってどんなこと?」「ケアマネからの照会に書いてもらいたいこと」などについて意見交換をすることができました。

リハビリをプランに入れたものの、その後どんなことをどんな表情でリハビリしているのだろう?とケアマネ側としては把握しにくいんですね…。

今回、「ぜひ、リハビリ中に見に来てください!リハビリ中のケアマネさんの訪問、大歓迎です!」と
言ってもらえたのでこれからは遠慮なく、お邪魔させてもらおうと思います。

総合リハビリ研究所

訪問看護ステーション（浦安・市川・船橋・江戸川）

訪問マッサージ／デイサービス／リボン生活介護
居宅介護支援／相談支援／リボングループホーム

〒279-0002 千葉県浦安市北栄3-9-13 貴富ビル2階

お困りごとなどなんでもお気軽にご相談ください♪

代表



047-316-0115



「ニュースレターを見た」とお伝えください